



6月20日

## 大石田小学校4年生の 皆さんと一緒に 水生生物調査

新庄河川事務所では、沿川の学校の協力を得て、水生生物による水質調査を実施しています。

水生生物による河川の水質調査は、主に川底に生息している生物を採集し、生物の種類や数により、その川の水質の状況を簡易的に調べるものです。

参加者が地域の身近な河川の水質状況を知ることで、河川愛護の重要性等について興味を持ち、理解を深めていただくことを目的としています。

～調査開始～

どんな水生生物がいるか、捕まえてみよう！  
石の裏に潜んでいる虫はピンセットを使って採集していきます。



ナガレトビケラ・・・  
かな？



～調査&結果発表～


採集した生き物がどのような水に生息しているか、を調べましょう。結果はみんなの前で発表します！



「パックテスト」にも挑戦したよ(^^)

薬品が入ったチューブで丹生川の水を吸い込み、チューブ内の液の色を確認し、pH値を調べてみました！



●調査結果・・・→丹生川は  
「きれいな水(水質階級 I)」と判断されました。 

場所:岩ヶ袋地内 すいか橋付近



▲「ナガレトビケラ」や▲「ヒラタカゲロウ」  
がたくさんとれました。  
これらは、きれいな水に生息する生き物  
です！



▼パックテスト▼

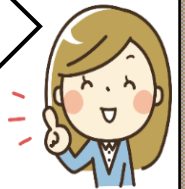
酸性やアルカリ性があまり強いと、  
魚たちは生きられなくなってしま  
うんだよ。  
丹生川の水はどうかかな・・・？



石けん水 →アルカリ性(青) →酸性(オレンジ)



丹生川の水  
→中性(緑)でした。



# 令和2年7月豪雨から2年 巡回パネル展



大石田町  
○大石田町民交流センター  
「虹のプラザ」  
7月4日(月)～7月15日(金)

尾花沢市  
○尾花沢市民図書館  
7月4日(月)～7月15日(金)

上記日程で行います。是非ご覧下さい。  
なお、その他会場の日程につきましては、  
「巡回パネル展」のチラシや各市町村の  
広報誌で確認できます。

## 重要水防箇所合同巡視 (6月16日)

大雨などで河川が増水して危険が予想される時に、重点的に巡視点検が必要な箇所を「重要水防箇所」と言います。

では、具体的にどのような場所のことを言うのでしょうか。

- 増水した河川の水が、堤防の高さを超えてあふれ出す危険がある箇所
- 洪水時に河川の水位が上昇することで、堤防本体や堤防の下から水が吹き出して、堤防が崩れるおそれのある箇所
- 橋桁の高さが低い箇所
- 堤防を新しく作ってから3年以内の箇所
- 堤防の工事を実施している箇所
- 過去に堤防が崩れて河川の水が溢れ出たことがある箇所
- 昔、川が流れていた箇所

など

以上の箇所を「重要水防箇所」とし、危険の度合いに応じて巡視点検を行います。当日は、水防団や区長を始めとする地域住民の方々や各行政機関(山形地方気象台・県・尾花沢市・大石田町・警察・消防本部)が一同に会し、洪水が起きたときに、迅速かつ効率的に水防活動が出来るよう、情報共有を図りながら現地を確認していきました。

## もがみがわ 中流上流



# 緊急治水対策プロジェクト



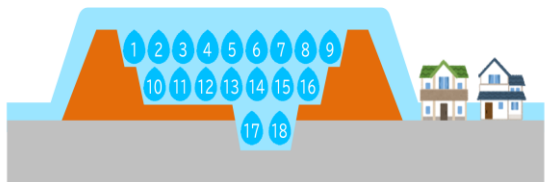
## 進捗状況～最上川緊急治水対策プロジェクト～

令和2年7月豪雨のような災害を想定し、災害防止対策として、大石田出張所管内では河道掘削工事を実施しております。河道内の土砂を掘削することで、川の流れる面積が広くなり、大雨による氾濫を防ぐことができます。



## ※ 河道掘削工事イメージ図

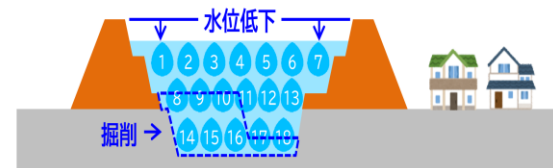
施工前



断面が小さいので河川の水が溢れ、住宅や田畑に河川の水が流れこみます。



施工後



断面が広くなることにより、水位が低下し、住宅や田畑に河川の水が溢れることはありません。

【発行】  
国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 大石田出張所  
(担当:本間・浅沼)

〒999-4113 大石田町大字今宿字鶯の原466-2  
(TEL)0237-35-2024 (FAX)0237-35-2354

※「川通信 おおしだ」をご覧になってのご感想やご意見をお寄せ下さい。

※工事現場や河川管理施設をご覧になりたい方は、大石田出張所までご連絡ください。

ホームページもご覧ください！  
<http://www.thr.milt.go.jp/shinjyou>

新庄河川

検索

